

事前評価チェックシート

計画の名称： 新青森県総合運動公園の整備によるスポーツの振興と県民福祉の充実

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等の整合性	
I. 目標の妥当性 上位計画である青森県広域緑地計画において、災害に強い都市公園づくりに向けて、防災公園の不足(公園による避難所や物資の集配所等としての機能確保)が課題として挙げられており、本整備計画はこれに整合するものである。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
I. 目標の妥当性 青森県の地域防災計画において広域避難地に指定されており、防災機能の強化による安全な緑のオープンスペースの確保に加え、既存運動施設の老朽化に伴う公園施設整備は、地域の課題を解消するものである。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性 着実な整備の推進によるスポーツ振興拠点の機能強化による県民福祉の充実に加え、防災拠点としての活用や利用者の安全確保のために整備済みの施設の適切な改築更新が必要である。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指針の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 県民に分かりやすい指標を採用している。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 新規施設の整備や既存施設の改築更新は、目的であるスポーツ振興拠点の機能強化による県民福祉の充実や、防災拠点としての役割の強化と整合している。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性)	
III. 計画の実現可能性 地元の協力により用地買収は完了しており、円滑な事業執行の環境は整っている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
III. 計画の実現可能性 冬季アジア大会や全国高校総体の開催による県民スポーツに対する機運の上昇に加え、東日本大震災以降の防災に対する意識向上が顕著であり、指定管理者による訓練等も行われている。	○